

平成29年4月27日

No. 17-126

株式会社 伊予銀行

フィンテックビジネスコンテスト 「TSUBASAアライアンス Finovation Challenge」の受賞者が決定！

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、平成29年4月26日（水）、「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」※1 加盟行及びT&Iイノベーションセンター株式会社（取締役会長 森本 昌雄）が共催するフィンテックビジネスコンテスト「TSUBASAアライアンス Finovation Challenge」の最終プレゼン大会を行い、受賞者を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

このコンテストには、全国から110の応募があり、書類審査やアイデアプレゼン審査を経て最終プレゼンテーションに6社を選出いたしました。昨日、その6社が、「ハッカソン※2」の成果についてデモアプリによる最終プレゼンテーションを行い、最終審査の結果、下記のとおり受賞者を決定いたしました。

当行では引き続き、地域の課題解決・経済活性化に向けたICT技術の活用に取り組んでまいります。

記

○受賞企業

	受賞者名	受賞内容
最優秀賞 〔贈呈品：賞金100万円〕	ゴハススタンダード株式会社様 （東京都）	地方産品の海外販路拡大のためのBtoBマッチングプラットフォーム
優秀賞 〔贈呈品：賞金50万円〕	株式会社タカキャスト様 （東京都）	レジに接続された自動釣銭機と、アプリを活用した現金引出しサービス
	株式会社ギンフィ様 （東京都）	地域通貨と電子スタンプによる決済を組み合わせたサービス
	株式会社ナイトレイ様 （東京都）	観光行動データ解析と地方銀行が保有するデータを活用した地域経済活性化策
協賛特別賞 〔贈呈品：タブレット端末〕	株式会社FP-MYS様 （東京都）	相続に備え、家族間で資産情報の共有ができるクラウド型遺言サービス
審査員特別賞 〔贈呈品：タブレット端末〕	株式会社調和技研様 （北海道）	人の流れを変えるための興味解析型アプリによる地域経済活性化策

※1TSUBASA 金融システム高度化アライアンスについて

フィンテックをはじめ先進的なIT技術を調査・研究するために発足した枠組みで、現在、当行・千葉銀行・第四銀行・中国銀行・東邦銀行・北洋銀行の6行が加盟しています。

※2ハッカソンについて

ハック(Hack)とマラソン(Marathon)を掛け合わせた造語で、チームが与えられたテーマについて短期間で集中してサービスやアプリケーションなどを開発し、成果を競うイベントのことです。

以 上